

東北大学大学院医学系研究科

高次機能障害学分野



高次脳機能とは

注意、記憶、言語、視空間認知、遂行機能など、複雑な脳の機能が含まれ、私たちが考えたり、話したり、趣味を楽しむために欠かせないものです。

高次脳機能障害とは

脳血管障害、脳炎、脳腫瘍などの脳の病気や脳の外傷後に、注意、言葉、記憶などの機能が低下し、以前はできていたことが難しくなった状態です。

日本初、日本で唯一の高次脳機能障害専門の臨床教室

当分野は 1994 年に高次脳機能障害の診断・治療、研究、教育を専門とする臨床教室として全国ではじめて東北大学に誕生しました。

研究内容は

「高次脳機能障害に関わる脳のしくみ」「認知症の診断・治療」など

私たちは高次機能障害・認知症の診断や病態解明につながる研究をしています。
医師だけでなく、言語聴覚士、作業療法士、心理士など多彩な職種が在籍しています。
ぜひ興味のある方はお越しください！

